

質問2

コロナ対策で町に望むことや 大人にしてほしかったことは



コロナ感染者がでたら迅速な対応で感染を防いでほしい
年齢が低い人へもワクチンを接種し、接種率を上げてほしい
一人ひとりのコロナの意識を変えるべき など

質問3

コロナの影響により したくてもできなかったこと、我慢したことは



学校行事や、観客を大勢入れての大会
夏休みに出かけることができなかった など



生徒の皆さんの感想

- 貴重な経験となった。
- 町のコロナ対策を知り、くわしくなった。
- 町の現状を知り、未来について考える機会となった。
- 学んだことを今後の活動に生かしていきたい。

など

意見交換会を終えて

～委員長から～

どんな思いでこのコロナ禍を過ごしてきたのか知ることができ、勉強になりました。また、生徒の皆さんの町の未来について真剣に考える姿に、たくましさを感じました。

委員会では今後も、積極的に活動してまいります。



関 清貴委員長

生徒の皆さんは、様々な思いを抱えていることが分かりました。まず、学校生活への影響として、部活によっては大会の中止、他校との練習試合の制限があったとのことでした。そのような中においても、生徒の皆さんはモチベーションを維持し、集中して毎日の部活動に励んでいたとの声がありました。しかし、我慢したことは何かという質問で、観客を大勢入れての大会との答えもありました。頑張ってきた成果を見てもらいたいとの思いもあったと思います。このようにほかにも我慢していることがあるかもしれません。コロナに関して感じている不満や不安なことについて話を聞き、寄り添うことが大切だと感じました。

また、町に望むこととしてワクチンの接種率の向上などの声があり、感染拡大に危惧している様子がうかがえました。

生徒の皆さんの思いを知ることができ、また、議員としての思いも伝えることができた90分でした。今回の意見交換を通して学んだことを議会活動に生かしてまいります。

学んだことを生かしていく